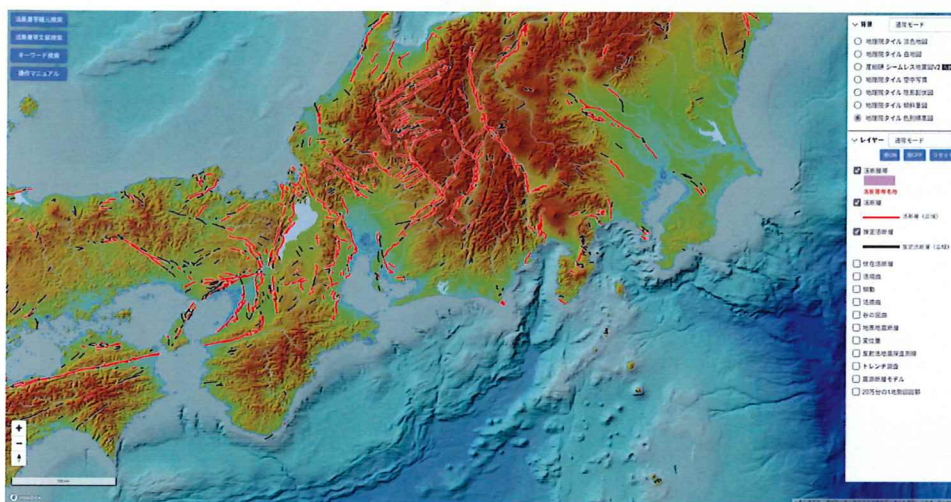


『日本の活断層総覧』

[付属] クラウド活断層詳細マップ

- Webアプリにより全国シームレスで詳細な活断層図を閲覧可能(最大ズームレベル15)
 - 背景図の選択、地質図・空中写真との重ね合わせや3D表示もできる
 - 諸元・文献・キーワード等の検索機能も充実
- Win/Mac問わずPCの一般的なWebブラウザ上で動作。
 - 東京大学出版会HPの『日本の活断層総覧』ページ内のリンク先から書籍巻末に添付のユーザ名、パスワードでログインしてください。
 - クラウドサービスの運用期間は2030年12月末までを予定しています。

最新の活断層情報を、書籍では地域ごとに俯瞰、
付属のクラウドマップでは詳細に多様に閲覧可能

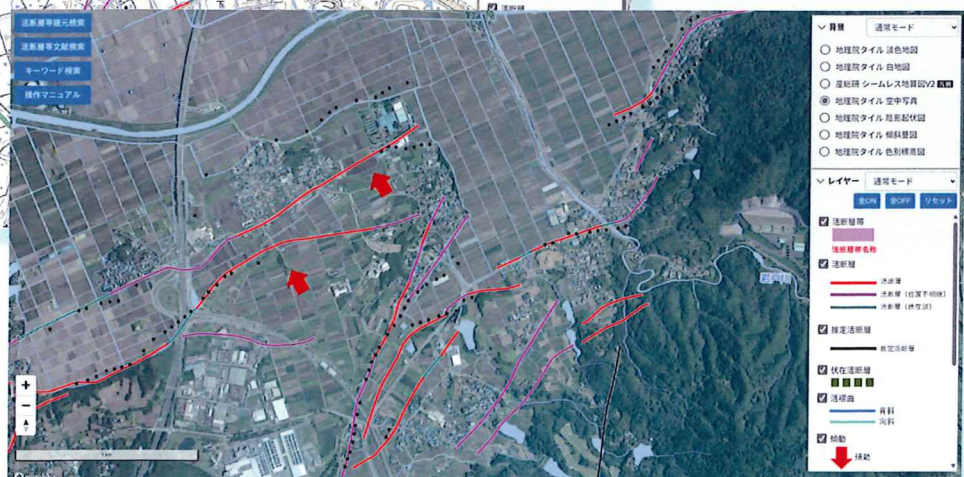


Web アプリの起動画面

● **基図となる地図データ:** 地理院タイル（淡色地図、白地図、空中写真、陰影起伏図、傾斜量図、色別標高図）、産総研日本シームレス地質図 V2、などの背景図を、切り換えまたは重ね合わせて表示可能



背景図に地理院タイル淡色地図を選択した場合の表示例



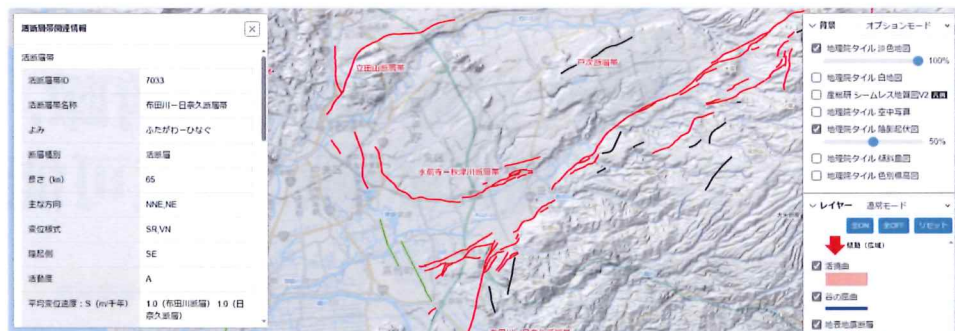
背景図に地理院タイル空中写真を
選択した場合の表示例

『日本の活断層総覧』

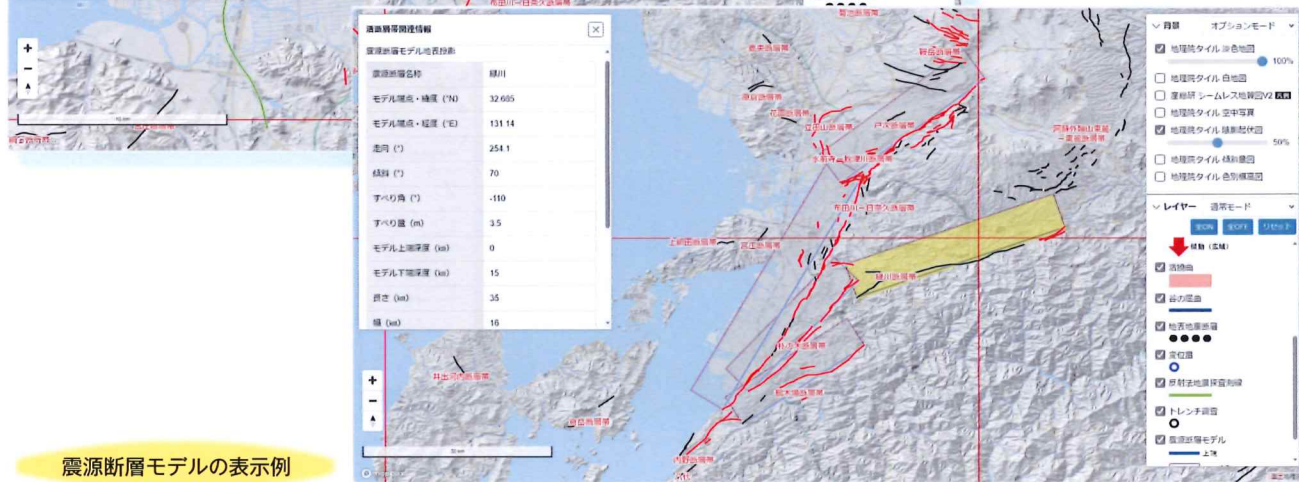
●**活断層に関連する情報:** 活断層帯、活断層、推定活断層、伏在活断層、活褶曲、傾動、谷の屈曲、地表地震断層、変位量、反射法地震探査測線、トレンチ調査、震源断層モデル、などを表示・非表示選択できる

●**ウィンドウ表示される活断層関連情報:** 活断層帯ごとの諸元（名称、よみ、断層種別、長さ、変位様式、隆起側、活動度、最新活動時期など）と解説、ほか

●**検索機能:** 活断層帯諸元検索、活断層帯文献検索、キーワード検索、が可能

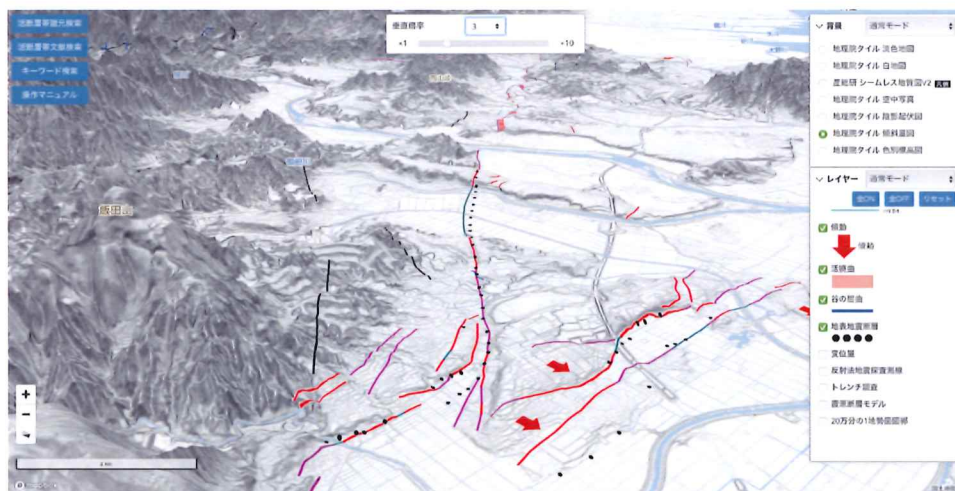


活断層帯に関する情報の表示例



震源断層モデルの表示例

●**3次元表示:** 垂直倍率変更可能



3次元表示モードの例
(垂直倍率3倍)

●**動作環境:** Windows10 以降, Mac OS X 以降の OS が稼働する一般的な仕様の PC 上の一般的な Web ブラウザで動作する。ただしタブレット型コンピュータ, スマートフォンでの動作は対象外。ディスプレイ解像度は 1920×1080 ピクセル以上, 搭載メモリは 8GB 以上, 高速で安定したインターネット環境を推奨する。

■クラウドサービスの運用期間は2030年12月末までを予定しています■